
特定非営利活動法人独立映画鍋 2020年度 事業報告

1、事業実施の報告

2020年度は、2019年度末に始まったコロナ禍のなかでリアルに会うことが難しくなったなか、定期的なミーティングに限らずシンポジウムやイベントなどもほぼすべてをオンラインに移行し、感染対策に注意しながら活動を継続していきました。設立当初から行われているクラウドファンディングのサポートは維持しつつ、Save the Cinema や We Need Culture など新たな時代に立ち上がった外部団体と情報を共有しながら、多様な芸術文化を守るための連帯・協力の一環として、【アクション】、【支援する】、【支援を受ける】、【支援のための映画配信】、【国、行政の発言】、【感染予防対策ガイドライン】とカテゴリ分けして関連情報をまとめ、最新情報の収集と発信に努めました。

Motion Gallery と提携してのクラウドファンディングにおいては、これまでクラウドファンディングを行なった会員の経験をシェアし支え合うかたちで構築されたネットワークを生かしサポートを行いました。本年度は、前田直樹監督『東京橙景』、女優・辻凪子と弁士・大森くみこが「活弁ありきの新作無声映画」を作り活弁の面白さを届けるプロジェクト、増山麗奈監督『歳三の刀』、長岡マイル監督『それでも、種を採る人』のクラウドファンディングをサポートしました。

鍋講座は、上述のとおり今年度はコロナ禍に置いて何ができるかに焦点が当てられました。

カンヌ国際映画祭も中止となった2020年、通常開催の断念を迫られる世界の映画祭の関係者をゲストに招いて『NPO法人独立映画鍋×第21回東京フィルムメックス×第33回東京国際映画祭共催 インディペンデント映画の未来と映画祭』がオンライン開催されました。東京国際映画祭東京国際映画祭シニア・プログラマーの矢田部吉彦さん、東京フィルムメックス ディレクターの市山尚三さんをホストに、ロッテルダム映画祭プログラマーのジュリアン・ロスさん、カンヌマーケットなどのステン・サルウエールさん、国際的に活躍される映画監督の広瀬奈々子さんなどをお招きし、コロナ禍において見直される映画祭の役割と未来について話し合われました。他にも文化政策実務家で研究者の作田知樹さんをお招きし行われた文化政策ゼミ『コロナ禍を経て～求められる文化芸術への支援のカタチ』や、感染症対策コンサルタントで看護師の堀成美さん、弁護士の四宮隆史さん、コロナ禍における映画制作の在り方について積極的な発言とネットワーキングを行う演出・助監督の是安祐さん、コロナ禍において新作を完成させた映画監督の大九明子さんをお招きし映画鍋講座 vol.45『コロナ時代のインディペンデント映画～撮影ガイドラインの今と現場の安全について～』などこの時代ならではの知見の共有と発信を模索する企画が行われた。

毎年開催されている映画業界を志す学生や若者を対象にした『映画業界本音ガイダンス』については、今年は「コープみらい財団 くらしと地域づくり助成」の助成を受けより充実したものとし、現在までに今年度は2回開催され、プロデューサー、撮影監督、録音部、スタイリスト、録音部、俳優部、編集部、脚本家、映画監督、それぞれの分野で働く「先輩たち」をお招きし、業界への入り方から現場で実際起こること、ハラスメントの問題についてなど、多くの経験を共有しました。オンライン開催することで日本中から参加者を募ることが可能になるなど、コロナ時代ならではの開催となりました。

また、独立映画鍋は、東京都教育委員会が進める「都立高校生の社会的・職業的自立支援教育プログラム事業」に2019年度より参加し、今年度も多数の都立高校で「映画を通じて学ぶメディアリテラシー」の授業を実施し好評を頂きました。

最後に、昨年度はこれまで続けてきた活動を持続的に発展させることになりましたが、新たなメンバーも増えていくなかで、独立映画鍋という場をより安全にしていける意識改革が求められました。より民主的な組織運営を行うための改革にも取り組みつつあります。

共同代表 土屋 豊
共同代表 深田 晃司

<会員数> ※2021年5月

・賛助会員(個人)=230名・賛助会員(団体)=5団体・正会員(個人)=15名・正会員(団体)=1団体

★映画鍋会員 計.231名

2、事業実施に関する事項

(1) インディペンデント映画製作、配給、上映支援事業

2020年度は4つの資金調達プロジェクトが立ち上がり、その多くが目標金額を達成した。
若手からベテラン、また異業種からの映画監督への挑戦など多様な作品が並びました。

【実施概要】

1) 資金調達プロジェクト (企画者名、コレクター数、合計金額)

『東京橙景』(前田直樹監督、コレクター129人、集まった金額880,600円)

女優・辻凧子と弁士・大森くみこが「活弁ありきの新作無声映画」を作り活弁の面白さを届けるプロジェクト(コレクター167人、集まった金額2,693,707円)

『歳三の刀』(増山麗奈監督、コレクター11人、集まった金額153,000円)

『それでも、種を採る人』(長岡マイル監督、コレクター580人、集まった金額5,500,000円)

(2) インディペンデント映画振興、教育事業

【実施概要】

(1) 鍋講座

【鍋講座 vol.45】『コロナ時代のインディペンデント映画～撮影ガイドラインの今と現場の安全について～』

日時:2020年9月3日 オンライン開催 配信会場:下北沢アレイホール

<ゲスト>堀成美(感染症対策コンサルタント・看護師)、四宮隆史(弁護士)、是安祐(演出・助監督)*オンラインで参加、大丸明子(映画監督)*オンラインで参加、司会/祝大輔(映像作家・助監督)

(2) その他イベント

【NPO法人独立映画鍋×第21回東京フィルメックス×第33回東京国際映画祭共催企画】インディペンデント映画の未来と映画祭 なぜ芸術に公的支援は必要か? みんなで考えるニッポンの文化

日時:2020年11月3日 オンライン開催 配信会場:下北沢アレイホール

<ゲスト>市山尚三(東京フィルメックス ディレクター)、矢田部吉彦(東京国際映画祭シニア・プログラマー)、ジュリアン・ロス(ロッテルダム映画祭プログラマー、元ロカルノ映画祭プログラマー)、ステン・サルウエール(カンヌマーケット、ブラックナイツ映画祭インダストリー担当者)、アリックス・アイン・アルンバク(映画監督)、『アスワン』監督(第21回東京フィルメックス出品作品)、広瀬奈々子(映画監督)(第20回東京フィルメックス出品作品)、深田晃司(映画監督/独立映画鍋共同代表)、船橋淳(映画作家/独立映画鍋会員)

<司会>植山英美(海外セールス・プロデューサー/独立映画鍋会員)

【文化政策ゼミ】『コロナ禍を経て～求められる文化芸術への支援のカタチ』

日時:2020年12月1日 オンライン開催

<出演>作田知樹(文化政策実務家/研究者/行政書士)、土屋豊(映画監督/独立映画鍋共同代表)、深田晃司(映画監督/独立映画鍋共同代表)、船橋淳(映画作家/独立映画鍋会員)

<司会>山岡瑞子(映画作家/独立映画鍋会員)

・映画業界本音ガイダンス 2020 with コロナ

日時:2020年12月6日 オンライン開催 配信会場:NPO 法人 OurPlanet-TV

<ゲスト>キクチハナカ(スタイリスト)、戸山剛(マウンテンゲートプロダクション株式会社 代表取締役/プロデューサー)、橋本 佳子(ドキュメンタリージャパン プロデューサー)平見優子(撮影部)、吉方淳二(サウンドクリエイター/録音技師)<ファシリテーター>深田晃司(映画監督/NPO 法人独立映画鍋共同代表)、上本聡(映画監督・プロデューサー/NPO 法人独立映画鍋会員)

・映画業界本音ガイダンス 2021ー早春ー

日時:2021年2月28日 オンライン開催 配信会場:NPO 法人 OurPlanet-TV

<ゲスト>阿部瑤子 (プロデューサー)、秦岳志(ドキュメンタリー映画編集/プロデューサー)、三谷伸太朗 (脚本家/構成作家)、森崎めぐみ(俳優/日本俳優連合 国際部長) <ファシリテーター>深田晃司(映画監督/NPO 法人独立映画鍋共同代表)、上本聡(映画監督・プロデューサー/NPO 法人独立映画鍋会員)

活 動 計 算 書

【税込】(単位:円)

特定非営利活動法人独立映画館

自 令和2年 4月 1日 至 令和3年 3月 31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費 (個人14名、団体1)	76,000		
賛助会員受取会費	888,000		
【受取寄付金】			
受取寄付金 (個人 4名から)	29,200		
【受取助成金等】			
受取助成金 (文化庁 文化芸術継続支援/一部)	59,500		
【事業収益】			
事業 収益 (R2 東京都 自立支援教育プログラム事業)	328,400		
【その他収益】			
受取 利息	13		
経常収益 計	1,381,113		1,381,113
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
外 注 費 (チラシデザイン)	12,250		
人件費計	12,250		
(その他経費)			
事業 支出 (講座、9月と12月)	30,940		
諸 謝 金	494,003		
R2 都立校生 自立支援事業	329,519		
それ以外	164,484		
印刷製本費(事業) チラシ	28,580		
通信運搬費(事業) 宅急便	22,522		
その他経費計	576,045		
事業費 計	588,295		
【管理費】			
(人件費)			
役員 報酬 公認会計士 (監査)	24,000		
人件費計	24,000		
(その他経費)			
印刷製本費 名刺代	5,490		
通信運搬費 電話、サーバー、Zoom	97,005		
消耗品 費 会計ソフト	36,300		
地代 家賃	270,000		
接待交際費 弔電	8,668		
租税 公課	1		
支払手数料	199,040		
GMO	141,120		
それ以外	57,920		
その他経費計	616,504		
管理費 計	640,504		
経常費用 計	1,228,799		
当期経常増減額	152,314		
【経常外収益】			
経常外収益 計	0		
【経常外費用】			
経常外費用 計	0		
税引前当期正味財産増減額	152,314		
当期正味財産増減額	152,314		
前期繰越正味財産額	1,836,507		
次期繰越正味財産額	1,988,821		

2020/09/03 (木) 映画館講座vol.45 『コロナ時代のインディペンデント映画～撮影ガイドラインの今と現場の安全について～』
 2020/11/03 (火) 独立映画館×第21回東京フィルメックス×第33回東京国際映画祭 共催 インディペンデント映画の未来と映画祭
 2020/12/01 (火) 文化政策ゼミ 『コロナ禍を経て～求められる文化芸術への支援のカタチ』
 2020/12/06 (日) 映画業界本音ガイダンス2020 withコロナ
 2021/02/28 (日) 映画業界本音ガイダンス2021-早春-

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

特定非営利活動法人独立映画鍋

[税込] (単位:円)

全事業所

自 令和2年 4月 1日 至 令和3年 3月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費 (個人14名、団体1)	76,000		
賛助会員受取会費	888,000		
【受取寄付金】			
受取寄付金 (個人4名から)	29,200		
【受取助成金等】			
受取助成金 (文化庁 文化芸術継続支援/一部)	59,500		
【事業収益】			
事業 収益 (R 2 東京都 自立支援教育プログラム事業)	328,400		
【その他収益】			
受取 利息	13		
経常収益 計	1,381,113		1,381,113
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
外 注 費 (チラシデザイン)	12,250		
人件費計	12,250		
(その他経費)			
事業 支出 (講座、9月と12月)	30,940		
諸 謝 金	494,003		
	R 1 都立校生 自立支援事業 329,519		
	それ以外 164,484		
印刷製本費(事業) チラシ	28,580		
通信運搬費(事業) 宅急便	22,522		
その他経費計	576,045		
事業費 計	588,295		
【管理費】			
(人件費)			
役員 報酬 公認会計士 (監査)	24,000		
人件費計	24,000		
(その他経費)			
印刷製本費 名刺代	5,490		
通信運搬費 電話、サーバー、Zoom	97,005		
消耗品 費 会計ソフト	36,300		
地代 家賃	270,000		
接待交際費 弔電	8,668		
租税 公課	1		
支払手数料	199,040		
	GMO 141,120		
	それ以外 57,920		
その他経費計	616,504		
管理費 計	640,504		
経常費用 計	1,228,799		
当期経常増減額	152,314		
【経常外収益】			
経常外収益 計	0		
【経常外費用】			
経常外費用 計	0		
税引前当期正味財産増減額	152,314		
当期正味財産増減額	152,314		
前期繰越正味財産額	1,836,507		
次期繰越正味財産額	1,988,821		

貸借対照表

特定非営利活動法人独立映画鍋
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和3年 3月31日 現在

《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
当座 預金 (ゆうちょ銀行)	5,592		
普通 預金 (ゆうちょ銀行)	1,988,091		
現金・預金 計	1,993,683		
(その他流動資産)			
前払 費用	48,396		
Zoom有料 21年4月1日～10月18日	44,766		
サーバー 21年4月1～06月30日	3,630		
その他流動資産 計	48,396		
流動資産合計		2,042,079	
資産の部 合計			2,042,079
《負債の部》			
【流動負債】			
預り金 (所得税など)	53,258		
流動負債 計		53,258	
負債の部 合計			53,258
《正味財産の部》			
【正味財産】			
前期繰越正味財産額	1,836,507		
当期正味財産増減額	152,314		
正味財産 計		1,988,821	
正味財産の部 合計			1,988,821
負債・正味財産合計			2,042,079

財産目録

特定非営利活動法人独立映画鍋
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和3年 3月31日 現在

《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
当座 預金 (ゆうちょ銀行)	5,592		
普通 預金 (ゆうちょ銀行)	1,988,091		
現金・預金 計	1,993,683		
(その他流動資産)			
前払 費用	48,396		
Zoom有料 21年4月1日～10月18日	44,766		
サーバー 21年4月1～06月30日	3,630		
その他流動資産 計	48,396		
流動資産合計		2,042,079	
資産の部 合計			2,042,079
《負債の部》			
【流動負債】			
預り金 (所得税など)	53,258		
流動負債 計		53,258	
負債の部 合計			53,258
正味財産			
			1,988,821